

妙泉寺便り

宗祖七三五遠忌

お会式法要

平成28年11月17日(木)
18時半より「報恩大法要」
19時半より「京極お笑いライブ」
20時半より「くじ引き大会」



本年も「お会式（えしき）」の季節がやって参りました。

弘安5年（一二八二）の10月13日に亡くなられた日蓮聖人のご遺徳を偲び、全国の日蓮宗寺院では10月から11月にかけて「御報恩会式（ごほうおんえしき）」が行われます。そして当山でも、毎年

11月17日の18時半より行っています。その際には恒例の「くじ引き大会」もあります。目玉商品も数多く用意しております。

また、法要後には当山初の試みとして、岡山を中心に活動されていらっしゃる「京極お笑いライブ」の「くじ引き大会」をゲストに迎えてお笑いライブを予定しております。お笑い芸人のライブを生で観覧出来るチャンスですし、くじ引きで目玉商品を引く可能性も大いにございます！是非ともご家族お揃いでお参り下さい。

京極プロフィール



「元・ユニット★コーン（平成22年5月6日結成〜平成24年1月31日解散）」のボケ担当。現在は単独で活動中。

主に町のお祭りやお店のイベント、結婚式二次会・忘年会などでネタ披露や司会、バルーンアーティストもしています。

過去にRSKラジオ「Radio Camnet 丸の内」にて1年間レギュラー経験あり。

現在は、RNC深夜番組「Doki!」に出演など、テレビやラジオに活躍中で、岡山の活性化と未来の子供たちの笑顔のために頑張る女性お笑い芸人です。

第12号

発行所:本覚山妙泉寺
岡山市南区古新田633
TEL:086-282-0001
FAX:086-282-7602
URL:http://park19.wakwak.com/~myousenzi/

万灯練供養

11月18日(金) 10時よりお会式太鼓の練習

御会式2日目ですが、昨年と同様に、吉備中央町西身延、妙本寺(住職・平野信行上人をお招きして、御会式太鼓の稽古を企画しております。

日蓮宗の本山である「身延山久遠寺」と「池上本門寺」また関東の各寺院では御会式に日蓮聖人のご遺徳を偲ぶ為、お速夜(たいや)には万灯を点し、太鼓と笛・鉦でリズムを刻み、そして纏(まとい)を振りながら行列(練供養)をしています。その独特なリズムは、子供達や若い方々にも感銘を与えております。

本年は私(通亮)も池上本門寺の万灯行列に参加(写真左上)しましたが、全国各地より約80の講中が参列し、にぎわいを見せておりました。

そして本年もまた御会式の行列に老若男女問わず参加してみませんか? 「是非とも参加したい!!」とお考えの方は、申込用紙をお配りしておりますので、奮ってお申込み下さい。

参加者は年齢性別を問いません。特に若い方や子供たちも大歓迎です。どなたでも参加でき、太鼓の打ち方も丁寧に教えて戴けます。

また、ご参加の皆様には昼食・太鼓等の準備の都合上、申し込みをお忘れなく。

お申込みは11月14日(月)までに、各地区世話人様かFAX、もしくは当山までお電話か、お持ち下さいますようお願い申し上げます。



尚、雨天時には本堂内にて行います。
※18日は14時まで「ぜんざいの接待」があります。

ござうくん
干支ストラップ
入荷しました!!



日蓮宗新聞社(東京都大田区)には宗門のゆるキャラ「ござうくん」のグッズが多数販売されており、当山でも「ござうくんストラップ」を販売しております。

そして毎年恒例の、干支をモチーフとしたストラップも販売しており、来年の干支である「酉年バードジョン」が完成しました。お参りの際には、来年の縁起ものとして、また「お守り」としてもいかがでしょうか。

他にも、団扇太鼓バードジョンや読経バードジョン等々も販売しておりますので、ご購入の際は当山まで。

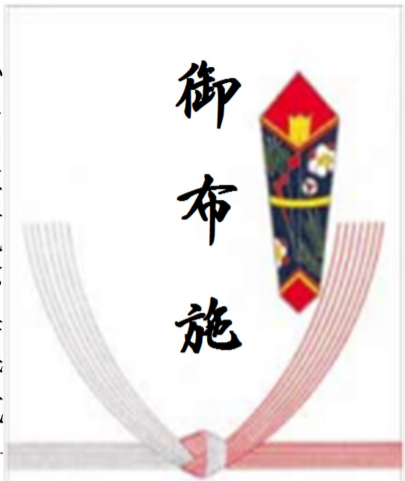
【一体、三五〇円】

熨斗袋の書き方

その①僧侶に対するお礼編

御布施

岡山 太郎



私たちは普段、結婚式や祝賀会といった祝い事はもちろん、通夜や葬儀といった忌み事の他に、私達僧侶に対するお礼として「のし袋」を活用することがありますが、今回はその一例として、のし袋の代表的な書き方をご紹介します。

①僧侶に対する御礼

右の「のし袋」を参考にして戴ければ分かると思いますが、上段には「御布施」もしくは「御礼」と書くのが一般的で、下段には自分の名前をフルネームで記します。

よくある質問として「寸志」でもいいのですか？と聞かれることがあります。寸志とは、目上の方が後輩や部下といった目下の者に

渡す場合の書き方ですの

で、読経に対してのお礼を「寸志」と書いて渡すことは、ご一考下さい。

余談ですが、左上部に差し出す相手の名前を記載する場合もありますが、こちらはあくまで任意です。書かなくても問題ありません。

また「のし袋」の色に關してですが、葬儀の場合には白黒の「弔辞用」を用い、薄墨で書きます。法事の際には「黄白」

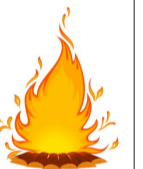
で、そしてお盆やお彼岸といったお経回りの際には紅白の「祝儀用」を使つて戴いても問題ありません。【次号へ続く】

来年4月は身延団参の年で皆様、ご参加の程よろしくお願ひ致します。

お火焚き祭

平成28年12月11日(日)

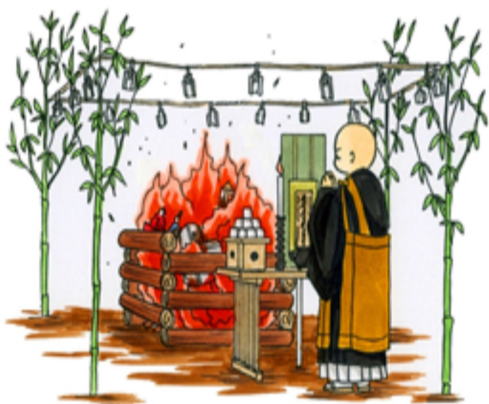
13時半より本堂にて祈願祭
14時より境内にてお火焚き祭



毎年12月の第2日曜日に「お火焚祭」を開催しておりますが、本年は12月11日(日)の13時半より当山本堂にて法要の後、14時より境内にて「お火焚祭」を行います。

皆様のご自宅にありま

す古くなった御守りや仏具、塔婆や位牌などを供養する意味で、お焚き上げ致します。またその際には題目木をお配りしますので、皆様の想いを炎に託し、お釈迦様の元へとお送りし、そして更に今年のうち



さらに御会式と同様に、「ぜんざい接待」もありますし、本年はたこ焼き屋さんも出店しますので、ご家族お揃いでお参り下さい。



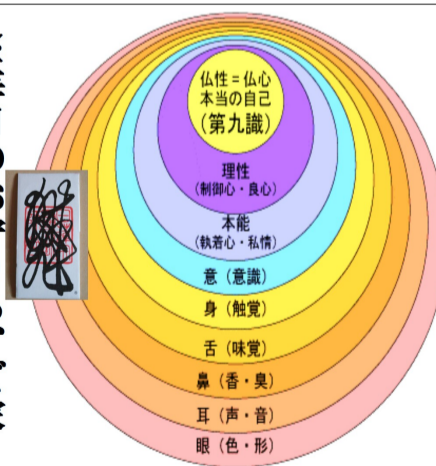
※お持ち頂く仏具等は、紙製や木製等の燃える物に限らせて頂きます。ぬいぐるみ・鳴り物・陶器類・金属製品等はご遠慮下さい。

九識靈断法

について

くしきれいだんほう

「九識靈断法」とは日蓮宗の占い方法の一つで、「南無妙法蓮華経」のお題目の神秘と、人間が誰でも持っている「視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚・意識・本能・理性・仏性」の「九識(写真下)」から構成される「心の仕組み」により我々の運命を占う秘法です。



※毎月のお守りも、ご家族全員で持ちましょう。

この九識靈断法により、困った時や迷った時などの、人生の色々な場面で遭遇する運命の真相を占い、その運命を好転させることが出来るのです。

この秘法を駆使し、お題目の信仰によって運命の指導を使命とするのが日蓮宗靈断師(れいだんし)です。靈断師が相談者の悩みや願いを聞き、お題目を唱えた後に一つずつ運勢を占うことにより、迷いが開き明確な方法が提示され、たちどころに運命の真相と進むべき道が示されます。人生には様々な悩みや不安があります。その悩みや不安を解消するのも靈断師の役目でもありますので、どうかそんな思いを持たれた方は、当山までご相談下さい。

編集後記

「本日は藻原寺までお越し頂きご苦勞様です。境内に居るであろうポケモンは仏様のお恵みです。本堂前で感謝の気持ちを込めて、お参りしてから存分に捕獲して下さい。尚、境内にゴミを捨てたり荒らされますと、お寺の職員とリアルバトルになります。充分にご注意の上、お楽しみ下さい。」

右記のような文面が千葉県の日蓮宗本山「藻原寺(そうげんじ)」に貼り出されておりました。巷では「ポケモンGO」が流行しており、今や社会現象になっております。特に神社仏閣等々ではポケモンもしばしば出没しますし、重要なアイテムも入手出来ます。

実際に私自身もプレイしていますし、僧侶としてもお寺にお参り頂けることは嬉しい事ではあります。やはり節度を守り、周りに迷惑を掛けることなく「仏様のお恵み」に対する感謝の気持ちを忘れずにプレイしたいものです。

